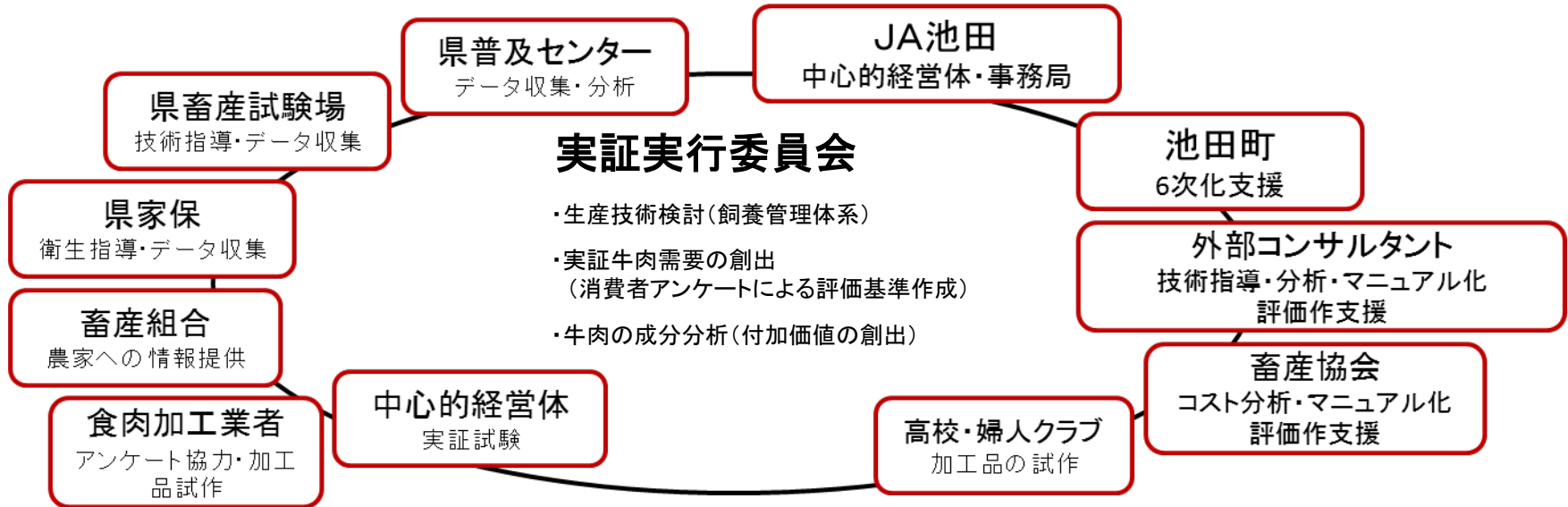


池田町畜産クラスター協議会(調査・実証事業)



新技術の実証及び地域収益力向上への新需要創出

町・畜産組合(農家)・中心的経営体・普及・畜試・家保・JA・外部コンサル・畜産協会

牛肉・特産品の試食



技術検討・分析



体重測定結果



牛レシピ提供

試作品の検証

データの分析

アンケートの実施

試作品の作成



特産品の商品化

目的・行動計画

- ・地域の畜産経営維持の為、超短期肥育(21か月齢出荷)の実証試験を実施し、技術データ収集・分析、また、コスト分析により、地域内に定着できるよう飼養管理等のマニュアル化を図る。
- ・生産物については、牛肉成分分析と食味アンケートを実施する等販売戦略の実証を行い付加価値の創出を狙う。
- ・高校・婦人クラブなどと連携し、牛肉の加工品の試作などを行い、地域内で6次化の準備を推進。

期待される効果(成果報告としての資料)

- ・肥育期間短縮による飼料費の低減
- ・肥育回転率の増に伴う収益力の向上
- ・牛肉の加工品の制作により、肥育経営の高価格販売への期待、地域産業の活性化への期待
- ・嗜好の多様化に伴う、新たな年代へ需要の拡大